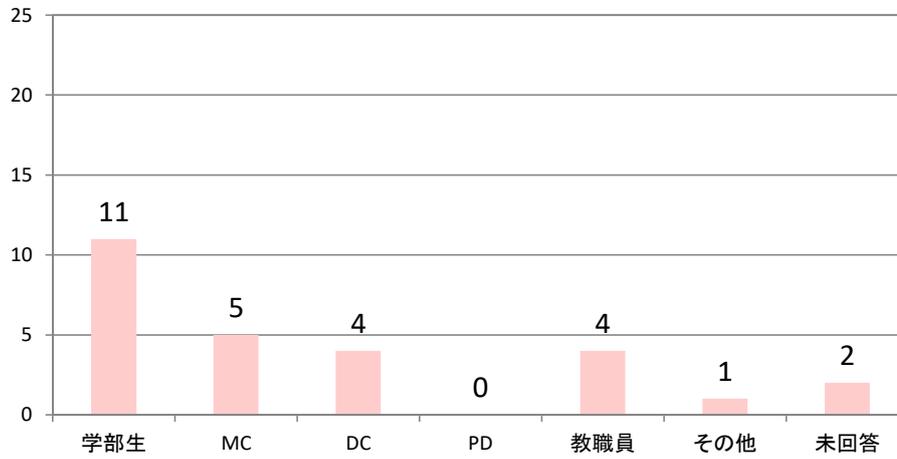


H29 Advancrd COLAアンケート

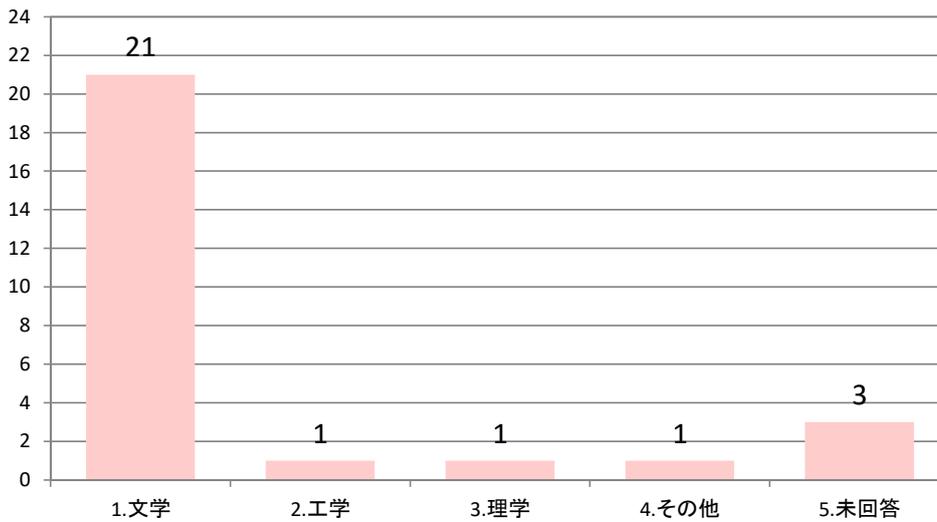
回答者数:27名

回答者の学年

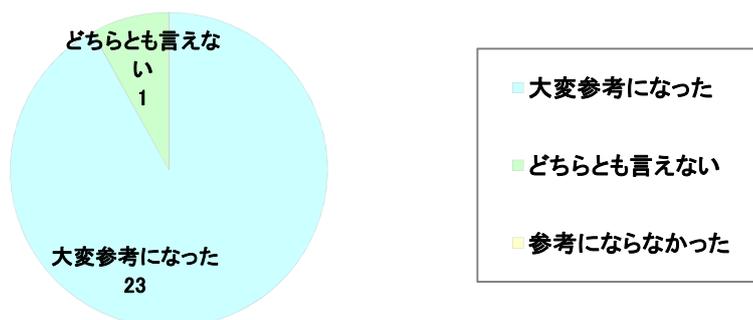


回答者の所属

1. 文学 2. 工学 3. 理学 4. その他 5. 未回答



[1]Advanced COLAは参考になりましたか？



[1-1]参考になった方:どの点が参考になりましたか？さらに聞きたい点はありましたか？

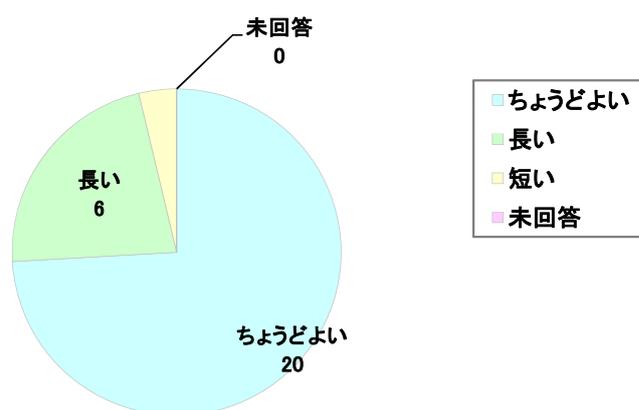
1	概念的な部分ですが、生き方や暮らし方といった点。
2	文系ドクターでも電気系メーカーで働く事例があることを知れた。
3	初学者向けと応用を同時にやるという勉強法。
4	博士修了後の就職に至るまでの経緯や機会まで具体的な事例として自分の現状と比較できる材料になった。
5	自分の知らない業界の実態を知り、視野が広がったという点。
6	博士課程を修了なさった方の実際のキャリアパスをご本人から聞いた点。
7	院での学習が必ずしも直結しないが、経験はキャリアの役に立つというのは院志望者として心強い物があった。
8	現在大学院へ進学するかどうか悩んでいるため、どのような観点で進学を考えたらよいか、また進学後も自らのキャリア形成を意識しながら研究活動を進めるべきであることがわかったため。
9	江角さんの具体的なキャリア形成の流れの説明が、今まさに自分が聞きたいような内容でした。第一線で活躍する女性の生き方の話が参考になりました。
10	大学院で博士号を取得した人が、どう実務の世界で働いているか具体的に知ることができた点。個人的に直面している問題について質問できた点。
11	実際に大学院に進んだ人がどのような考えでいて今社会で活躍しているのか、またその社会の実態をとっても具体的に話してもらったことでかなりイメージがわかりやすくなった。普段は触れることができない内容だったので刺激をもらった。
12	話の端から伺える業務やポスト。社内運営の様子。
13	社会とのかかわりを持つと思うようになった点。
14	具体的に修士を出て働く上で持っておくべき考え方や、修士の内に持つべきスキルや考え方がよく分かった。
15	院生になった場合の就職の可能性とむずかしさを知ることが出来た点。
16	江角氏の「流れに逆らわず流れを作る」という言葉に目からウロコな気持ちです。ありがとうございました。
17	1文学部の先輩の社会人の生活を知れた。
18	経験談を聞くことが出来た点。
19	事態がわかった。
20	橋谷さんのお話し。会社に求められている能力について、具体的な所までお話しただきとても参考になりました。私は学部生なのですがこれから就職活動の参考に多いになりました。
21	学生、院生の指導法について。
22	これからのキャリアについてはもっと真剣に考えないといけないと気づいて、あとは英語とか日本語も上達しなければならぬと感じた。

23	入社時の経験のみならず、その後のお話を聞くことが出来大変参考になった。また質疑の時間が多くとられていて、質問者の皆さんの考え方もわかってとても新鮮だった。
----	---

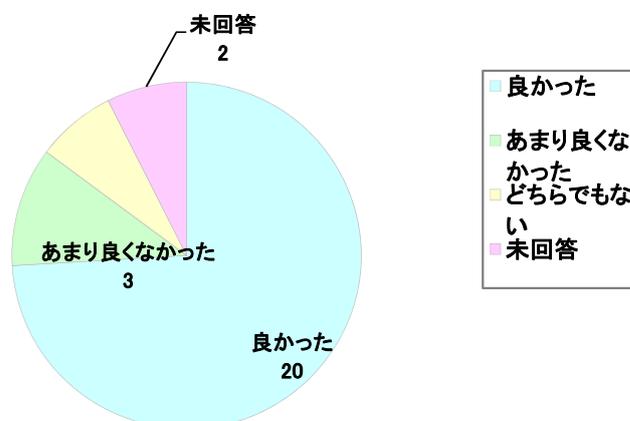
[1-2]参考にならなかった方:どのような話を期待されていましたか？

1	法学研究科出身の方が3人中2人ということで、2人の方の現在の業務内容と過去の研究内容に法律的な要素が強く、企業のニーズと被る部分が多いと思いました。出来れば、人文系の専門を通った方かその専門を生かして企業のニーズにこたえて働いている方のお話しをお聞きしたかったです。
2	研究に関わることを断念し、民間への就職を決めたきっかけの話。DC/MCはどれだけ学部卒と比べて大変なのか。不利な立場ながら使えるツールは。
3	研究能力が一般的な慈養の成果をどう業務に生かしたか、また特に採用までの間に発揮しアピールしたか。
4	会社における周囲の人々の反応や意識についても聞くことができれば更によかった。

[2]講演時間について



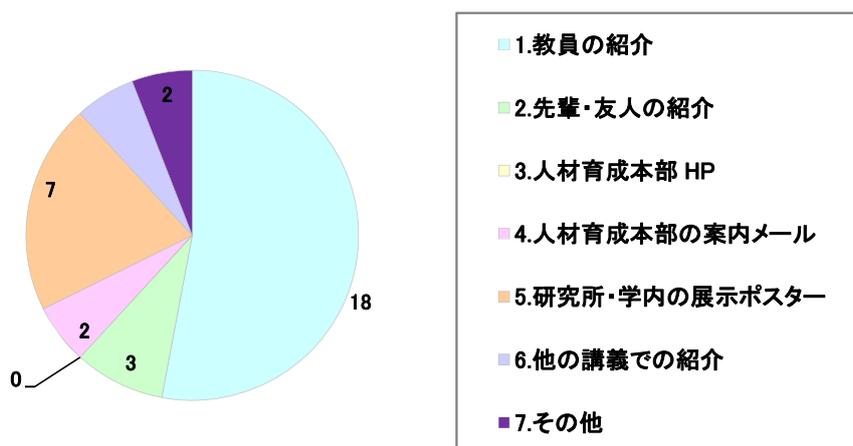
構成について



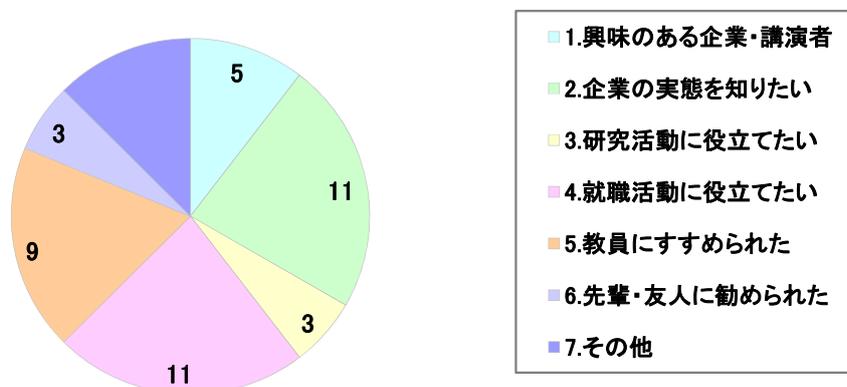
[2-1]あまり良くなかったまたはどちらでもない方:どのような構成が良いと思いますか？

1	質問用紙に書いたことをもっと取り入れたディスカッションになるとよいと思いました。
2	全部参加しないとディスカッション出来ないのは改善して欲しい。一気に質疑応答を取るならもう少しコンパクトにして参加しやすいような構成であった良いと思う。
3	入れ替えの都合からも休憩時間は各講演の間に挟んでほしい。
4	1人目、2人目の間に休憩が欲しかった。
5	授業と重なって参加できないという学生もいたので夕方開催という手もあるかと思う。
6	休憩5分でいいから毎回ほしい。
7	授業が重なる期間であるため、部分参加となる者が多いと思われるが、この今回の構成では部分参加が難しい。1講師ごとにディスカッションを取る等はどうか。

[3]Advanced COLAの開催について、どのように知りましたか？

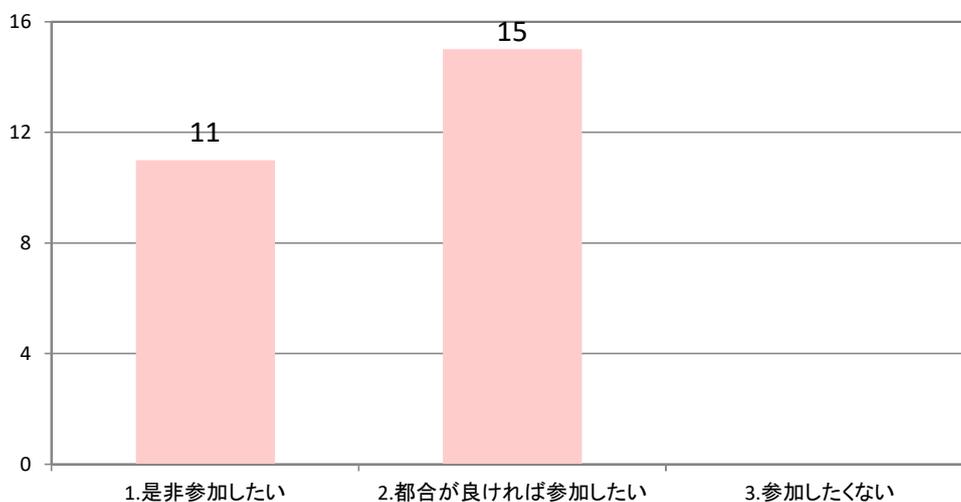


[4]Advanced COLAへの参加理由(複数回答可)



[5]今後も、Advanced COLAを開催する予定ですが、また参加したいと思いますか？

1. 是非参加したい 2. 都合が良ければ参加したい 3. 参加したくない



[6]今後、Advanced COLAで、講演してほしい企業の分野(企業/業種)を教えてください。

1	認知心理学やデータ分析を取っている分野。
2	企業の分野よりも社会学等、自分の専門分野のドクターを持って働いている方のお話を聞いてみたい。(北大卒以外でも)
3	公共政策大学院から就職した人。
4	出版、シンクタンク
5	教育分野でより多彩な企業に講演して欲しいと思います。文系でも法学、経済学の大学院出身ではない人の話が聞きたいです。
6	公務員の分野で活躍されている方のお話を伺ってみたい。
7	出版業界、アパレル、広告
8	出版文芸関係。
9	サブカルチャー関連の企業の方には特に話を伺いたい。
10	業界-シンクタンク 業種-総合職
11	マスメディア、広告系、金融
12	企業ではないが公務員の方のお話も聞いてみたい。
13	教育、人材育成に関わっている分野。
14	道内企業。学部院で身に付けた知識と関係ない会社に勤めている方。
15	国際関連の分野。
16	企業の方と現役の大学教育のパネルディスカッション。

[7]Advanced COLAについてのご感想、またはS-cubicへのご意見・ご要望など(自由記入欄)

1	Hi-Systemにも文系ドクター向けの求人をもっと掲載して欲しい。こういう機会を増やしてほしい。情報・事例(ロールモデル)が少ないので
2	講義の時間と同じ時間帯で開催されるとどうしても参加は難しくなると思います。
3	今後の自分のキャリア形成を考える上で非常に参考になった。今後大学院に進学する場合には卒業後、社会に貢献できる人間になれるよう意識しながら過ごしたいと感じた。
4	院に進学する予定はありませんでしたが、興味のある業界の人の生の声が聞けるかなと思って参加しました。あくまで院生向けという感じだったのもう少し企業の内情を具体的に聞けたら学部生にとってはうれしかったです。江角さんのお話しがとてもためになりました！楽しかったです。
5	こういった企画はもっと多くの学生がアクセスできる規模の大きさにしても良いと思います。
6	社会学系ではなく哲学文学となるとライターや編集者(研究所系)以外で専門を活かす機会は少なく、そういった業種もメディアの多様性で業界的に積極採用の余地は少ないと伺いました。すると研究者としての基礎的能力をどう活用するか、採用機会にアピールし伝えるかが重要になると考えておりました。そういった点について特に職につくまでの道のりについて参考になるお話を今後のA-COLAで伺えたらうれしいです。
7	参加者の数は予想よりも多かった。(多方面から来ていた)事前登録する必要があまり感じられなかった。
8	先生方の講演内容は学部生にとってもそして将来の道が決まっている人にとってもとても参考になるものだった。パネルディスカッションの返答も参考になった。
9	大学院と就職との関係を知ることができ、今後のキャリア形成への見直しを考えることができました。
10	企画段階より本当に尽力いただきましてありがとうございました。とても勉強になりました。今後ともよろしくお願いたします。
11	文系・理系の学生の博士進学や就職について共通する・しない不安について知ることができました。
12	大学院教育は各院ごとに異なる研究内容を学生に提供していると思われる。北大院の卒業生の声である方がより将来を考えやすい。
13	文系院生の数が少ないのだから強制参加にしても良いと思います。また学部にも向けた内容にしてほしいです。橋谷氏のお話はその点でもおもしろかったです。
14	勉強になりました。ありがとうございました。